



志津南

2月号 news

志津南ホームページ
<http://shizu373.net>

志津南学区の人口 (12/31 現在)
世帯数 2,407 総人口 6,508 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

第5回理事会

令和3年度まちづくり協 顧問・事務局長の更新も承認

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)の第5回理事会が1月9日に開催されました。今年度はコロナ対策で全ての事業が中止となり、報告、連絡事項も少なく、理事会は隔月開催となっていたため、今回が第五回となります。

令和3年度の新任内会長・自治会長は候補者の選出を終え、各総会で承認を得て、確定される事になります。理事会では、令和3年度のまちづくり協会監事候補者の選出、顧問の委嘱1年更新、事務局長の雇用契約

の1年更新について審議しました。

分南町内会会長の両氏を選出、総会での承認を得ます。顧問には花澤仁左衛門さん(前まち協会長の委嘱、妹尾事務局長の更新が、理事会で承認されました。

「志津南ニュース」毎月1日発行に

長年にわたり毎月15日付で発行してきました「志津南ニュース」は、令和3年度から毎月1日付け発行



に変わります。草津市の「広報くさつ」が2回発行・配布から1日付けのみの1回に見直されたことに伴い、本紙も毎月1日付け発行・配布に変更となります。この切り替えで3月号と4月号は、4月1日発行の

町内総会日程

志津南学区の各町内会・自治会の総会は左記のとおり予定されています。ただし、コロナウイルス感染拡大影響のため、昨年と同様文書審議で行われることも想定されます。

▽若草一丁目
日時 4月4日(日)
10時00分から
(若草第一集会所)

▽若草六丁目
日時 3月21日(日)
14時00分から

▽コージガーデン
日時 3月未定
(きのりの会館)

▽若草五丁目
日時 3月27日(土)
10時00分から

▽かがやきの丘
日時 3月未定
(きのりの会館)

▽若草四丁目
日時 3月21日(日)
12時00分から

▽岡本町西
日時 3月20日(土・祝)
18時00分から
(若草一丁目以外は、まちづくりセンター)

▽若草三丁目
日時 3月20日(土・祝)
10時00分から

▽若草八丁目
日時 3月20日(土・祝)
14時00分から

▽若草二丁目
日時 3月21日(日)
10時00分から

▽若草七丁目
日時 3月20日(土・祝)
12時00分から

焚き上げられる注連縄など



合併号とします。各町内会(自治会)や委員会からの情報提供をお待たせしております。

竹を組まず、左義長実施

追分八幡神社(高岳實代表総代)は1月14日、追分グラウンド(野上グラウンドに改名予定)で左義長を

行い、門松・注連縄やお札・お守り・書初め等を焚き上げました。

追分には、先の燃えた竹を持ち帰り、それで「ぜんざい」を煮たり「ご飯」を焚くと良いという風習がありました。

例年、町内有志から提供された竹を組んでいましたが、昨年同様組まずに行いました。町内の竹藪も少なくなり、竹を燃やす音や燃えた竹の笹が飛んでくると

の苦情もあるためです。実施が夕方とあって、集まって来る方は高齢者が中心でしたが、コロナ禍でもあり普段は出会うことが難しいため、久しぶりに顔を合わせた知人と友好を深める姿が見られました。

若草・岡本西 簡素に実施も320人参加

若草・岡本西地区協働活動委員会(田中聖一委員長)は1月11日、若草中央児童公園で左義長まつりを開きました。

前日の下準備や、当日の早朝からの前準備に、全町内会長が交代で協力しました。

寒波の合間で天気にも恵まれ、住民の方々も朝早く

わかない人たちとの久しぶりの会話も聞こえ、有意義なふれあいの場となりました。

中央公園に赤々と燃える炎



ご協力いただいたたくさんの方々に感謝します。ありがとうございました。

「自分は大丈夫」を改める

志津南やすらぎ学級第8
回講座「交通安全講習会」
が1月27日、志津南まちづくりセンターで行われ、学級生19人が参加しました。



交通安全協会副会長の佐々木奉昭さんより、講師の草津市役所交通政策課一わかばチームの皆さんを紹介いただきました。講話では、最近急増している高齢者の交通事故について、実際に起きた事故の事例を取り上げ、腹話術や分かりやすい寸劇で「自分の身は自分で守る」ことをアドバイスいただきました。遠回りになっても、道を横切るのではなく、横断歩道や歩道橋を使うように、しっかりと安全を確認してから渡るようにとのお話がありました。学級生の皆さんが「自分は大丈夫」という認識を改め、反射板などの備えにより、自身で交通事故を防止することが大切だと感じただけの良い機会となりました。

ノルディッククラブ 自主教室に

4月から、志津南まちづくりセンターで自主教室「若草ノルディック会」を立ち上げる準備が進んでいます。「志津南ノルディッククラブ」の活動は健康講座からスタートし、2年が経過しようとしています。2018年9月から3回の健康指導等に始まり、翌年度からの本講座募集に繋がりました。

今年度はウィルスと雨のため運動できない日が多くありました。寒くなつて

から天候に恵まれ、寒中走行の趣になりました。寒さにも関わらず、毎回会員の約7割にあたる20人強が参加しています。ウォークの重要性が、紙面やテレビで取り上げられることも多い中、ノルディック走法をぜひ体験してみませんか。皆様の参加をお待ちしています。



ノルディックウォーク活動風景

受講生からは「自身を振り返り、事故に遭わないように気を付けたいと思う」との声を聞くことができました。また、受け付けでは、草津・栗東交通安全協会より、身につけることができる反射板などの啓発グッズが配布されました。

R3年度学級生募集

志津南まちづくりセンターは、令和3年度「やすらぎ学級」の受講生を募集します。

講座内容は、健康、教養、音楽鑑賞などの楽しい講座や、生活に役立つ学習などを計画しています。

サークル活動は「川柳」「身体を動かして楽しく脳トレ」があります。

▽開催日 5月から翌年3月までの原則毎月第4水曜日、午後1時30分〜同3時(全10回を予定)

▽会場 志津南まちづくりセンター

▽対象 草津市在住の60歳以上の方

▽参加費 千円(※講座によって、一部個人負担があります)

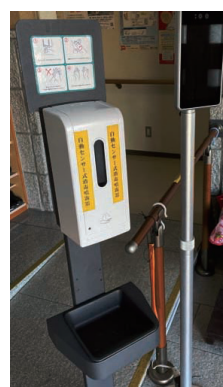
▽申込受付 令和3年2月24日(水)から随時受付

▽問い合わせ 志津南まち

つくりセンター
電話 (5663) 6206

多数のお申し込みをお待ちしています。

自動センサー消毒噴霧器 ご活用ください



1月15日、志津南まちづくりセンター玄関に、草津市から自動センサー式消毒噴霧器が設置されました。

中、非接触型ですので来館時には活用してください。

自動検温器に続いてのコロナウイルス対策です。

パソンの駅
▽パソンの駅についての相談
▽2月25日(木)、
3月25日(木)

13時〜16時
▽志津南まちづくりセンター
1サロンの
資源回収
□毎月第1・3日曜日
★若草1〜5丁目町内会
□毎月第2・4日曜日
★若草6〜8丁目町内会
岡本町西町内会
□毎月第2・4日曜日
★かがやきの丘町内会
□毎月第1・3日曜日
★フォレストローズ子供会
□毎月第2日曜日
★向山子供会

随想

思いのままに



現在の経済学の先駆的なものは、江戸時代に「心学」と呼ばれたものです。その心学の学者の一人、柴田鶴翁という人がおり「鳩翁道話(きゅうおうどうわ)」という説話集を残しています。その中に大変面白く且つ示唆に富んだ話があるので紹介します。

海の中でサザエが蓋を開けてのんびりしていると、タイやスズキがやって来て

サザエの蓋

「サザエさん、あんたの蓋は丈夫で中から閉じてしまえば誰も手が出せないから襲われることもない。本当にうらやましいよ。」と言ったそうです。言われたサザエはまんざらでもない顔をして自分に頑丈な蓋があることを心ひそかに誇りにしていました。

この話は自分だけは大丈夫と世間の動きから隔離された環境にいると、いつの間にか自分だけが取り残されてしまうことになるという話です。私達も井の中の蛙や蓋の中のサザエにならぬよう、世の中の動きに敏感に反応し行動するようにしたいものです。

(T・A)

守ろう 交通ルール



最近、学区内での駐車違反取り締まりが大変厳しいこともあって、放置車両は少し減ったような印象があります。

が、相変わらず、施設近くの道路に車を停めたまま用事を済ませようとする人



駐車違反イメージ写真

ですが、自分の家の前であっても、これで本当に正しい停め方なのかと言われると自信のない事もあります。法律の用語や言い回しは少しとつきにくく、自分の家の近くではどうなのだろうという視点で、もう一度交通法規を見直してみたいかがでしょう。

あなたの停め方、大丈夫ですか？

町の中には、車を停めてはいけない場所があります。交通事故などを未然に防ぎ、他人の迷惑にならないようにといった視点で、規則は定められていると思います

停めなければならないのか、交通法規を更に分かり易く考えてみました。

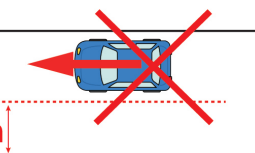
ただし、実際の規則は、路側帯の有無や、その幅など、状況に応じて、もっと詳細に定まっています。取り上げたのは、あくまで代表的な考え方の部分だけなので、詳しくは今一度、道

路交通法に照らして、自分の目で確認をしていただくよう、お願いいたします。(イラスト等志津南アンサンブルパワー作成チラシより)

▽駐車方向
車は、進行方向に向かって道路の左端に寄り、道路と平行して停めなければなりません。進行方向に向かって道路の右側に駐車すると、違反になります。図1。

車を停めることができない場所

図1 右側駐車



▽無余地駐車

道路の左側端に沿って正しく停める場合も、駐車車両の右側の道路に3.5m以上の余地が必要です。3.5m以上の余地が取れないような場所での駐車は禁止されています。図2。

図2 無余地駐車



▽自動車用の出入口

駐車場や車庫など、自動車用の出入口の端から3m以内の部分は、車の出入りに支障をきたすなどの理由で駐車が禁止されています。これは自宅の車

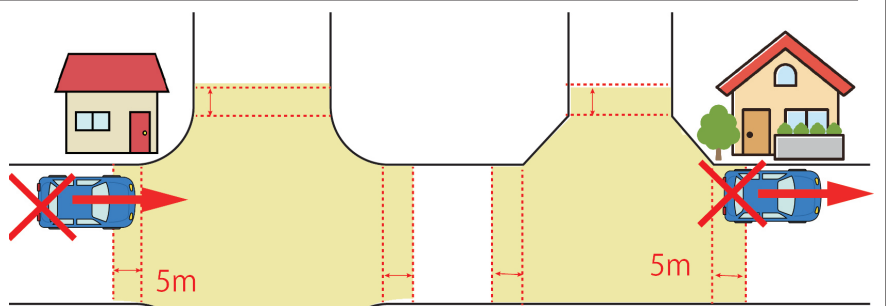


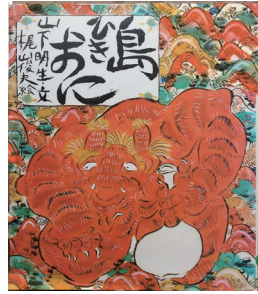
図4 曲がり角近辺

▽放置車両

運転者が車を離れてしまつてすぐに運転できない場合、「放置」とみなされ違反



島ひきおこ



山下明生 文
梶山俊夫 絵
偕成社

巻では鬼退治のマンガが人気のようです。が、この絵本に登場するのは、やさしうてさびしが

り屋の鬼。友達が欲しくて仕方ないのですが、外見で判断する人間から邪

魔者扱いされ、行くあてなく島を引いて、海の中を歩き続けていくのです。

とても切なく、心ゆく物語で、大人もいろんな事を考えさせられます。

方言を使った文は素朴で

(中西ひとみ)

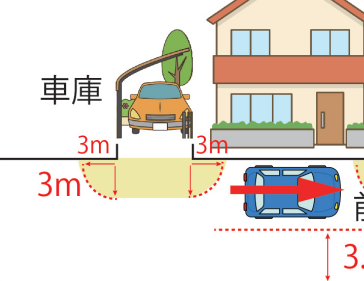
「ポイント」動画を見て

呼びかけや繰り返しの言葉は、その場面の動画を

めるといいですね。

(中西ひとみ)

図3 出入口



これは自宅の車

庫であつても同様で、3mは空けておかなければなりません。家が並んでいると、隣家や向かいの駐車場などもありますので、それらの出入口を邪魔しないように停めなければなりません。図3。

家の立地状況によれば、家の前に全く駐車できないという場合ももちろんあります。こんな時、近所同士、声をかけ合い協力し合うことも、とても大切な事だと思います。交通ルールを守り、住みよいまちづくりにご協力ください。

体験通して学ぶ子ども達



志津南小学校(水野晃校長)の児童達は、コロナ禍の中、感染症に注意を払いながら、さまざまな体験を通して日々多くのことを学んでいます。

学習船に乗り込む子ども達



5年生 湖上の学習に興味津々

5年生対象のフロート・ディングスクールが、1月13日に玉川小学校と、15日に矢倉小学校と合同で実施されました。今年度は、感染症予防のため、同船しながらも、二校の交流時間をあまり取らないよう配慮した内容となりました。

子どもたちは、甲板から琵琶湖大橋の裏側や沖島を展望したり、水の透明度調査や水中のプランクトン観察をしたりと、湖上の学校ならではの学習に、興味津々の様子でした。

何気ない景色も、陸上から見る景色と湖上から見ると、景色では、ずいぶん違います。琵琶湖との触れ合いを通して、湖や山々など自然に囲まれた滋賀県で生活していることの良さを感じると共に、その自然を大切にしていこうという気持ちを再認識できた貴重な体験となりました。

オムレツを作る笠松料理長



6年生は1月18日と26日、クサツエストピアホテルから笠松料理長を招き「ゆめをはぐくむ」ことの大切さについて話を聞きました。18日は1組と3組、26日は2組と4組の子どもたちが参加しました。

笠松料理長は、五年前に世界料理オリンピックで銅メダルを受賞された経歴をお持ちです。料理人になる心していました。

努力することの大切さや目標をもつことのすばらしさを再認識するきっかけとなりました。中学校進学を控え、うと思っただきうかや、世界料理オリンピックに出場して夢を実現するまでの様々な苦労について、一時間ほど話していただきました。中学校進学を控え、

さらに、学校にある調理器具や材料を使わなくても、こんなにおいしいものが作れるのかと子どもたちは感心していました。

1年生「やった!」「できた!」昔遊び



1月18日、1年生児童が地域の方々と一緒に、さまざまな昔遊びを楽しみました。この日は、こま回し、けん玉、めんこ、お手玉の4種類の遊びを教わりました。



初めのうちは、久しぶりに挑戦したので、うまくいかない」といった声もチラホラ聞こえていましたが、徐々に「やった」「や」といって挑戦したので、うまくいかなかった」といった声もチラホラ聞こえてきました。

「なごみ会」8周年祝う
かがやきの丘地域サロン
「なごみ会」(浅野謙一代表)

は1月21日、町内会館「きらり」で8周年を祝いました。いつものように感染防止には十分に注意を払いつつ、会を進めました。最初に90歳になられる町内最長老の話を聞いた後、マスクをはきながらお弁当をいただきます。食後はマスクをして近況を話したり、ほとんどの80歳以上になったこの会の行く末を案じたり、など楽しい一時でした。



マスコット、アップリケ、刺しゅう

春です



野原に飛び出したうさぎちゃん
はりきりすぎてころびそう
新しい草の芽がジュウタンのように
ひろがって気持ちがよく
まわりをみわたすとかれんな花達も
吹く風と遊んでいるみたい。
なにげない日常が一番幸せなんだよね。
ほんと!!

(創作手芸作家 三尾三紀子)